

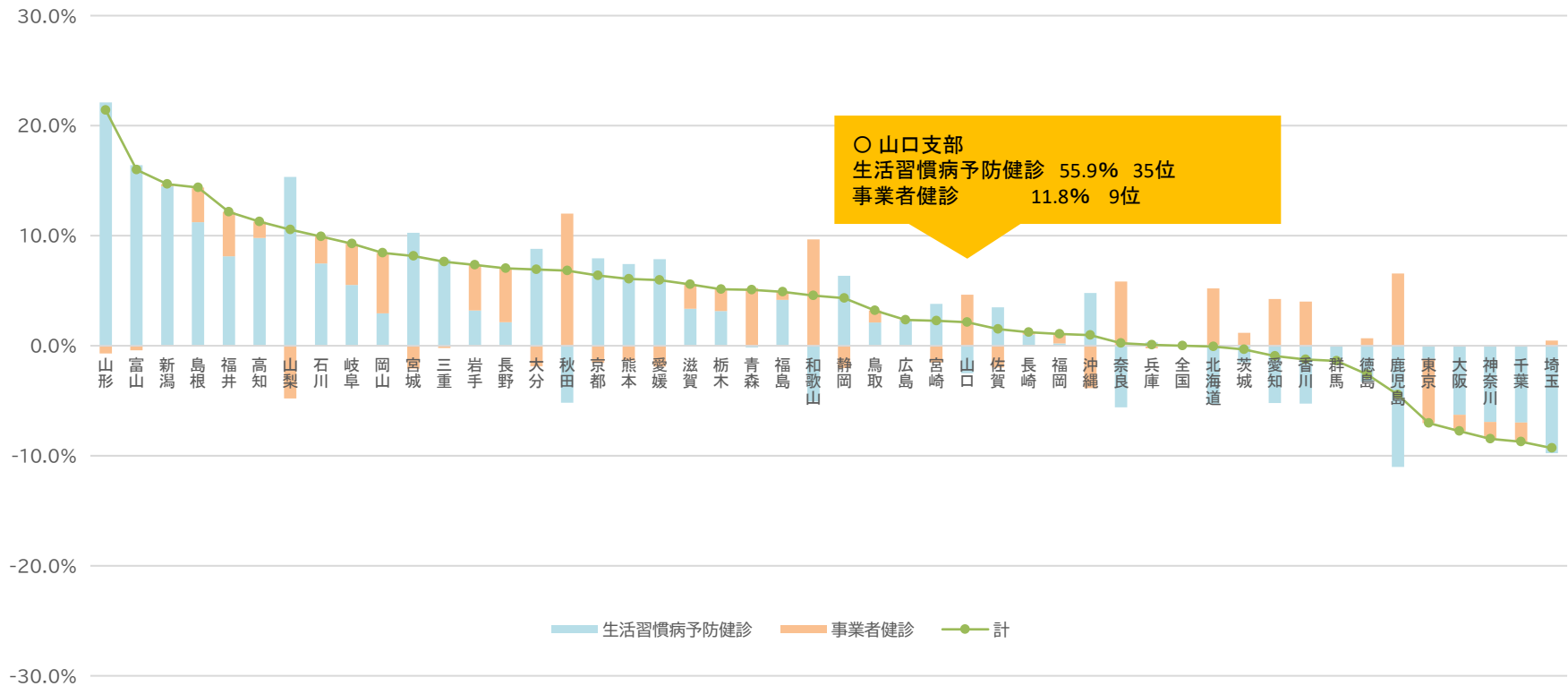
山口支部保健事業について



令和 8 年 3 月 1 8 日
全国健康保険協会山口支部

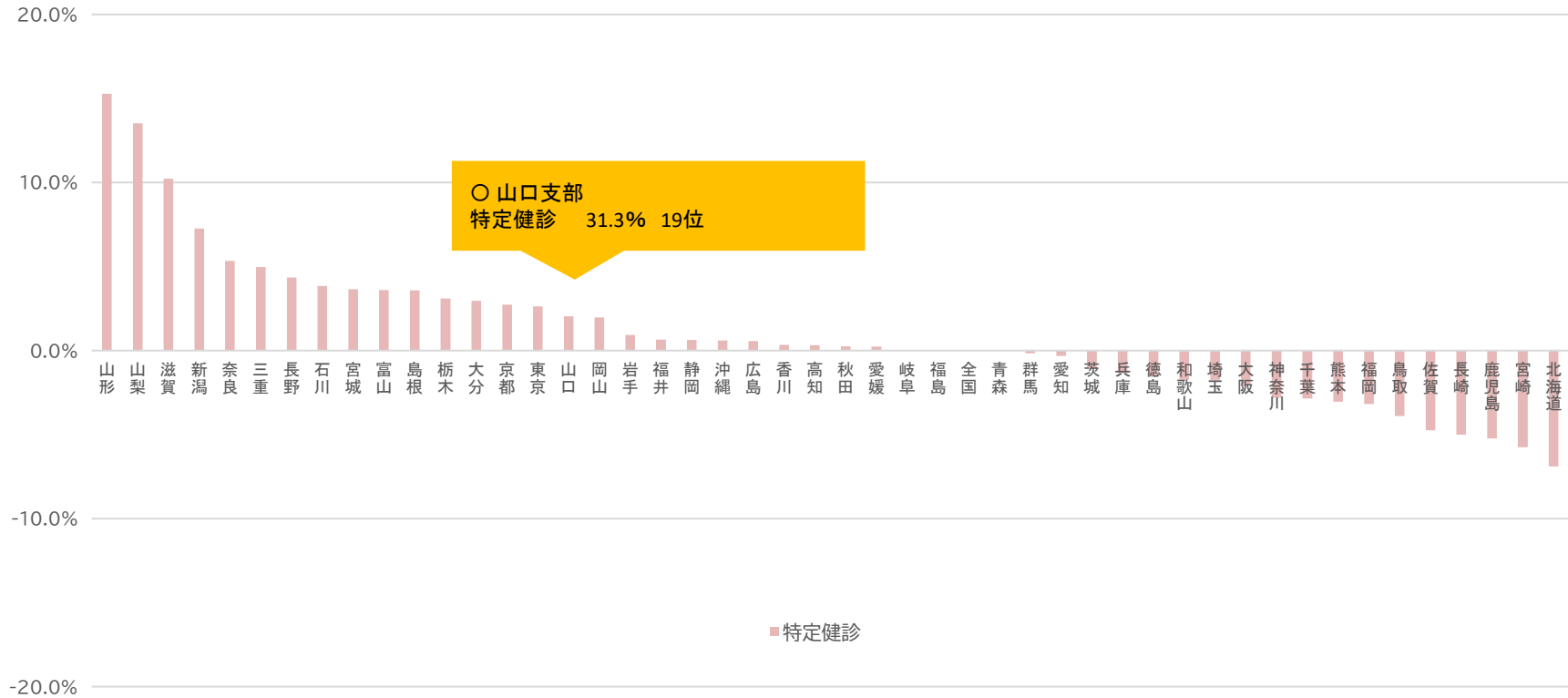
1. 令和6年度 健診受診率の全国平均との差

被保険者の健診受診率
[生活習慣病予防健診+事業者健診]



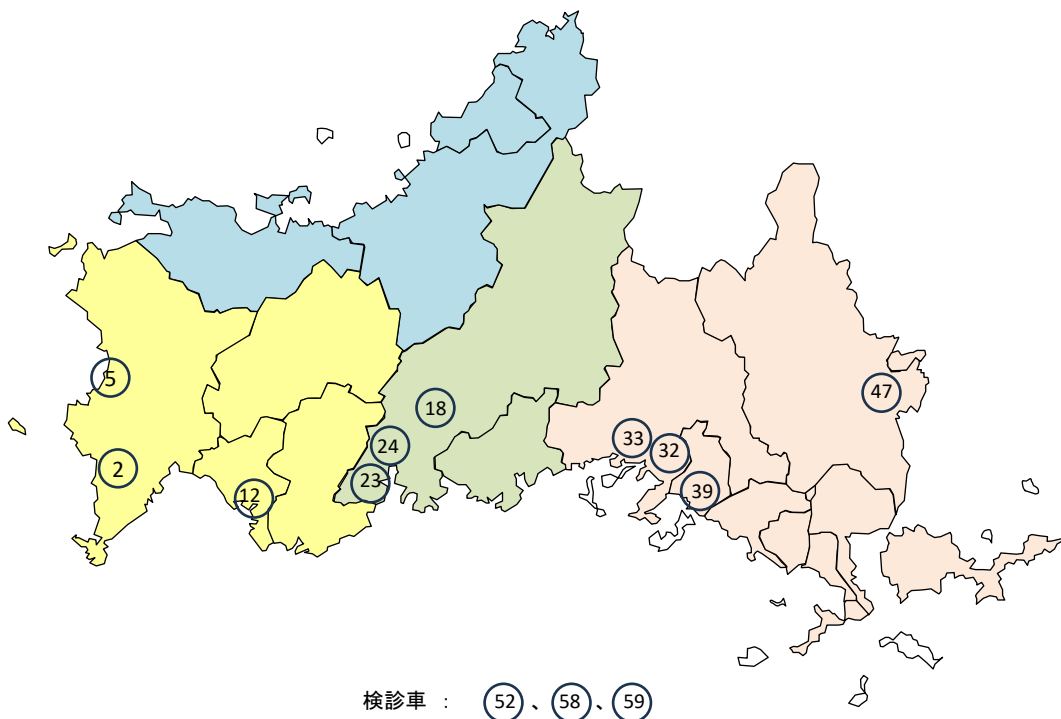
1. 令和6年度 健診受診率の全国平均との差

被扶養者の健診受診率
[特定健診]



1. 令和8年度 生活習慣病予防健診（人間ドック健診）実施機関

令和8年度生活習慣病予防健診実施機関一覧



No.	健診機関名称	地域	健診機関所在地	No.	健診機関名称	地域	健診機関所在地
1	JCHO下関医療センター	西部	下関市	32	徳山中央病院	東部	周南市
2	山口県済生会 下関総合病院			33	地域医療支援病院オーブシステム徳山医師会病院		
3	下関市立市民病院			34	本城クリニック		
4	下関市立豊田中央病院			35	医療法人周友会 徳山病院		
5	山口済生会 豊浦病院			36	周南市立新南陽市民病院		
6	独立行政法人国立病院機構下関医療センター			37	周南病院		
7	医療法人社団 宇部中央病院		宇部市	38	社会医療法人同仁会 周南記念病院		下松市
8	医療生活協同組合健文会宇部協立病院			39	医療法人緑山会 下松中央病院		
9	社会医療法人いち樹会 尾中病院			40	医療法人陽光会 光中央病院		
10	医療法人さいおの放射線科クリニック		山陽小野田市	41	光市立大和総合病院		光市
11	小野田赤十字病院			42	医療法人社団光輝会 平生クリニックセンター		
12	独立行政法人労働者健康安全機構山口労災病院	43		医療法人光風会 岩国中央病院	熊毛郡平生町		
13	山陽小野田市民病院	44		岩国市医療センター医師会病院			
14	美祿市立病院	美祿市	45	岩国市立錦中央医院	岩国市		
15	美祿市立美東病院		46	医療法人清志会 藤政病院			
16	済生会 山口総合病院	東中央	山口市	47	岩国病院	柳井市	
17	総合病院山口赤十字病院			48	山口県厚生農業協同組合連合会周東総合病院		
18	佐々木医院メディカルプラザ			49	周防大島町立橋医院		
19	医療法人樹一会 山口病院			50	周防大島町立東和病院		
20	医療法人清仁会 林病院			51	周防大島町立大島病院		
21	医療法人社団向陽会 阿知須同仁病院			52	公益財団法人 山口県予防保健協会	検診車	
22	山口県厚生農業協同組合連合会小郡第一総合病院			53	一般社団法人 日本健康倶楽部山口支部		
23	医療法人協愛会 阿知須共立病院			54	一般社団法人 船員保険福岡健康センター		
24	一般社団法人 山口総合健診センター			55	医療法人社団光生会 ヘルスポートクリニック山口		
25	医療法人神徳会 三田尻病院			56	西日本産業衛生会		
26	一般社団法人 防府消化器病センター			57	ヤマナ会 広島生活習慣病・がん健診センター大野		
27	秋市民病院	秋市	58	公益財団法人 福岡労働衛生研究所	検診車		
28	医療法人医誠会 都志見病院		59	一般社団法人 医療情報健康財団			
29	山口県厚生農業協同組合連合会長門総合病院	北部	長門市				
30	医療法人社団成蹊会岡田病院						
31	斎木病院						

※健診機関名称に背景色がある健診機関が人間ドック健診実施機関になります

1. 健診受診率における現状と課題、今後の取組

現状と課題

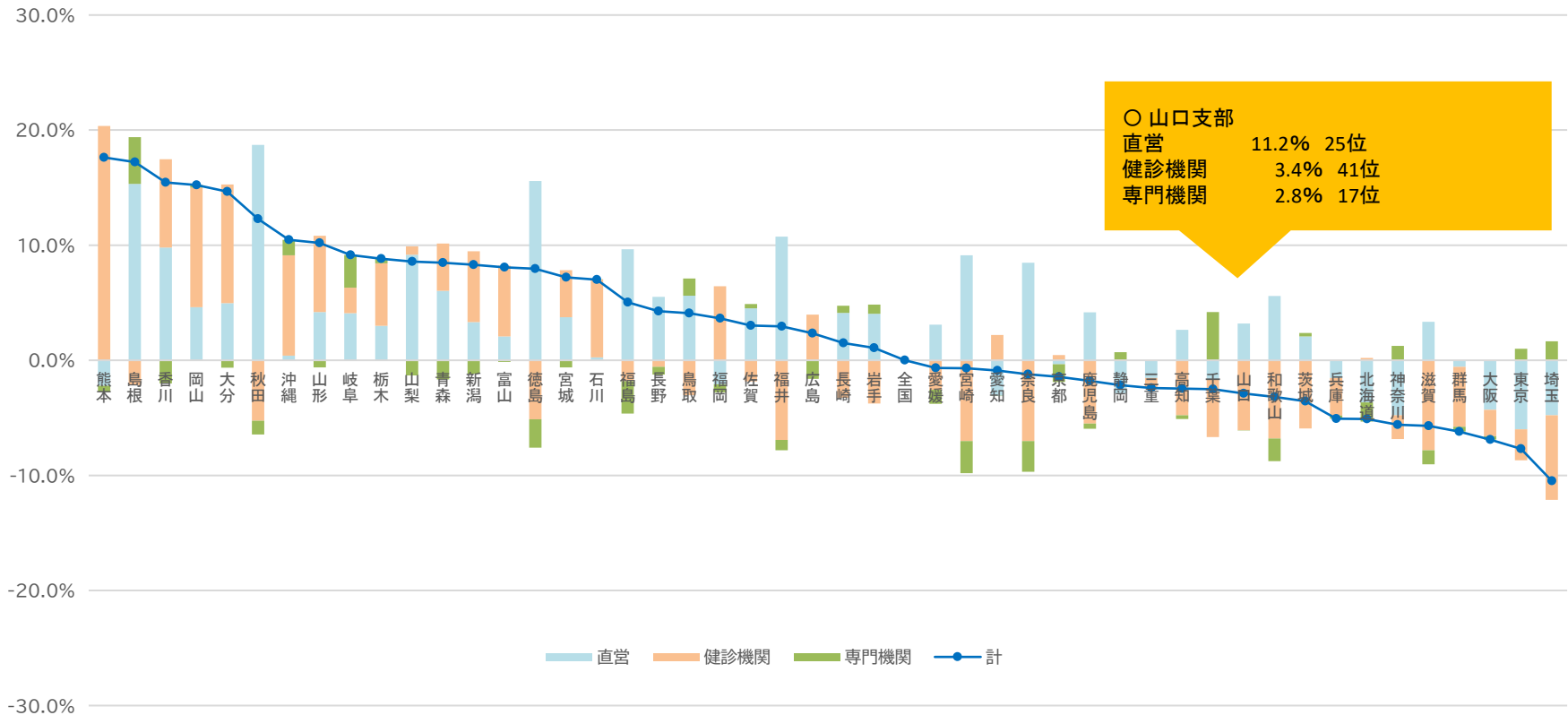
- 令和8年度から新たに始まる人間ドック健診について、現状13機関であり、山口県内全域をカバーするまでには至っていない。また、医師不足等（消化器・診察医）による実施体制・実施枠（特に施設型）に限界があることが課題。
- 被扶養者の特定健診は検査項目が血液検査がメインであり、特定健診のみでは検査内容が少なく、無料有料でのオプション検査の項目があるかが受診選択の一つとなっている。令和9年度から被保険者と同様の検査内容でも受診できるようになることから、上記の生活習慣病予防健診実施機関での実施体制・実施枠への影響。

今後の取組

- 人間ドック健診実施機関の実施状況や令和9年度からの被扶養者を対象とした生活習慣病予防健診等の補助開始に伴う実施可能数等のヒアリングを実施し、健診機関と連携を密に行うとともに、加入者等へ早期周知を実施する。
- 施設型の健診実施機関が不足している地域を中心に、検診車による集団健診の開催。
- 被扶養者に対する協会主催の集団健診も引き続き、開催する。検査項目に関しては、自己負担無料のオプション健診（眼底検査、骨粗しょう症検査）を支部予算にて実施。

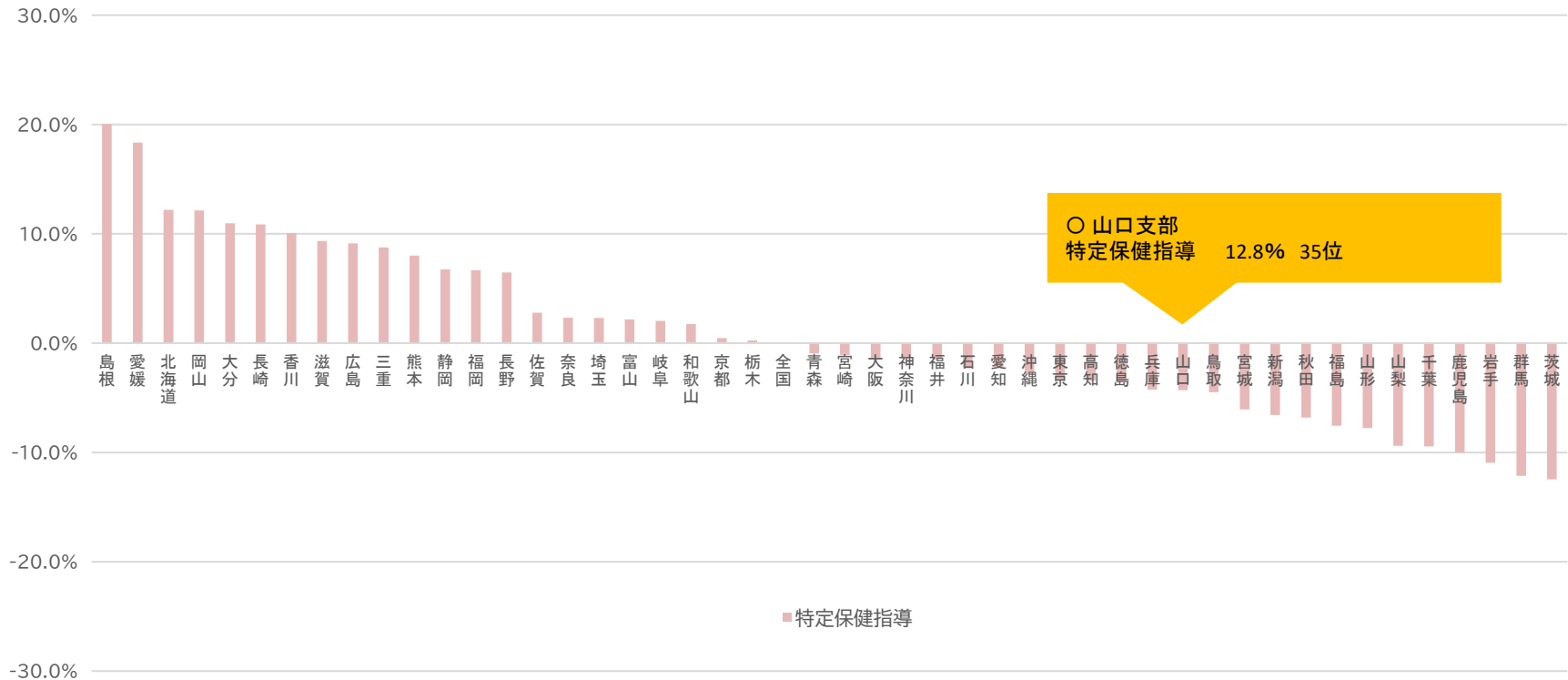
2. 令和6年度 特定保健指導実施率の全国平均との差

被保険者の特定保健指導実施率
[直営+健診機関+専門機関]



2. 令和6年度 特定保健指導実施率の全国平均との差

被扶養者の特定保健指導実施率
[特定保健指導]



2. 特定保健指導実施率における現状と課題、今後の取組

現状と課題

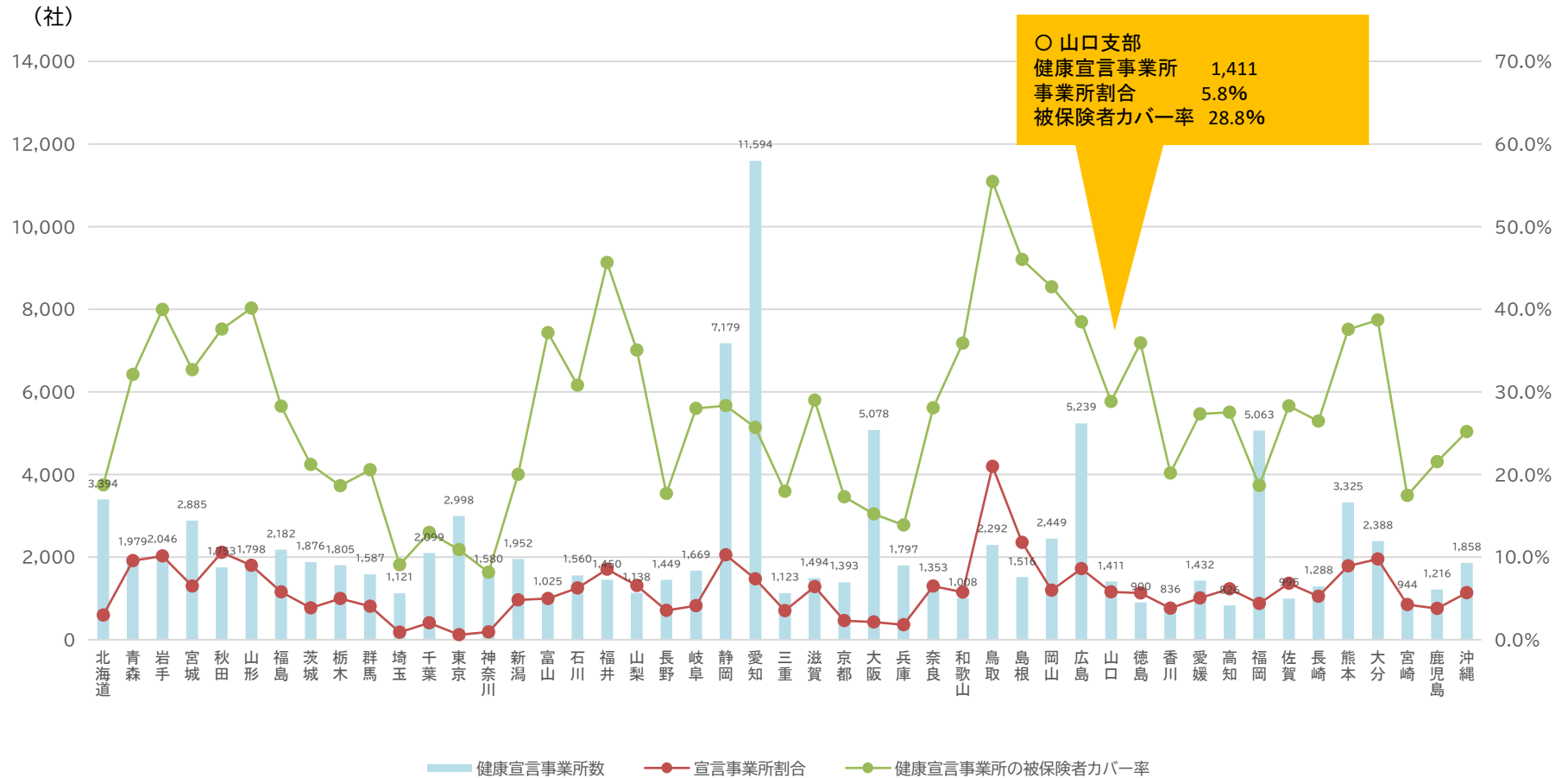
- 全国の傾向では保健指導実施率の高い支部は、一部を除き、健診機関による実施率が高い。
- 山口支部では、健診・保健指導を収益の柱として特化した専門機関（健診センター）が少なく、人口分散型の都市構造もあり、指導業務への人員確保が難しい特徴がある。

今後の取組

- 令和8年度からの人間ドック健診による健診当日の保健指導の推進、実施機関とのネットワーク形成及び指導業務等に係るフォローアップの実施。
- 協会職員による保健指導に関して、保健指導の受入れがない事業所へこれまでの文書等による利用案内に加え、訪問活動による利用勧奨を実施する。

3. 令和6年度 健康宣言事業所数

健康宣言事業所数
[適用事業所に占める割合、被保険者カバー率]



3. 加入者への健康づくりにおける現状と課題、今後の取組

現状と課題

- 健康宣言事業所数は、令和8年2月時点で1,611社となり、KPIを達成見込みとなっているが、一方で、協会の健康宣言項目である健診受診率や保健指導実施率に関して、健康宣言していても健診受診等が確認できない事業所がいる。
- 健康宣言の有無に関わらず、広く加入者のヘルスリテラシーを向上させ、自分自身での健康管理、改善に向け、行動していただくように協会からの情報発信等をどのように行っていくかが課題。また、協会のみでなく、地域職域や市町との連携による事業実施の検討。

今後の取組

- 健康宣言事業所で健診受診率等が確認できない事業所について、訪問活動等による状況把握を実施する。
- 地域職域や市町等の関係団体との連携を強化し、健康宣言の勧奨や健康づくりに関する情報発信等を実施する。
- これまで実施してきている広報等を含めた支部の事業も含め、事業所側のニーズ等を把握するアンケートを実施し、その結果により、事業の効果検証や更なる事業展開に活用する。
- 市町等で開催されるイベント等に、支部として参加し、広く協会けんぽや協会事業、健康づくりに関する情報発信を実施する。